

CAMILLA CAVENDISH

Ft Columnist, Author of Extra Time 10 Lessons for Living Longer Better

LONDON
SPEAKER
BUREAU



カミラ・キャベンディッシュは受賞歴のあるジャーナリスト兼アナウンサーで、2019年にハーパーコリンズから出版された『Extra Time: Ten Lessons for an Ageing World』の著者です。ハーバード大学ケネディスクールのシニアフェローで、フィナンシャルタイムズの寄稿編集者でもあり、毎週オピニオンコラムを執筆しています。デービッド・キャメロン首相の下でダウニング街10番地政策ユニットの責任者として、さまざまな政策や取り組みに携わり、最も有名なのは首相にいわゆる「砂糖税」を導入するよう説得したことです。

カミラはNHS規制機関であるCQCの理事を務め、保健と社会福祉に関する2つの独立した政府レビューを執筆しました。2020年のパンデミックの間、彼女は政府に呼び戻され、保健省の臨時顧問になりました。彼女はShare ActionのLong-Term Investors in People's Healthの運営グループとPhoenix Insights for Better Longer Livesの諮問委員会のメンバーです。カミラ・キャベンディッシュは、大西洋横断ヘルスケアファンドであるInHealth Venturesの顧問であり、優秀な卒業生をソーシャルワークに派遣するFrontlineのパトロンです。ハーバード大学では、人口動態の変化とそれが経済、地政学、社会に及ぼす将来的な影響について研究しています。

カミラは、BBC Question Time、Radio 4 Today、CNN、Bloombergなどの放送メディアに定期的に出演し、政治、健康、人口動態の変化、仕事の未来についての洞察を披露しています。カミラ・キャベンディッシュはマッキンゼー・アンド・カンパニーでキャリアをスタートし、オックスフォード大学とハーバード大学の学位を取得しています。

Topics

- Artificial Intelligence
- Business
- Economics
- Finance
- Future
- Government
- Health
- Management
- Women